

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.81



青井被災市街地復興土地区画整理事業と国道445号改築事業の着工式を開催しました

令和2年7月豪雨で甚大な被害を受けた青井地区の創造的復興を目指し、県と市が一体となって進めてきた青井被災市街地復興土地区画整理事業と国道445号改築事業。工事の着手に先立ち、令和6年2月4日にカルチャーパレスで着工式を行いました。今後、仮換地指定※した区域から順に、道路や宅地等の整備を進めていきます。

※施行者が道路などの工事を行うため、従前の土地に代わり使用収益することができる新たな土地を指定する行政処分のこと。



松岡市長のあいさつと、球磨神楽の奉納やくわ入れ式を行った



工事の無事や安全を祈ってくわ入れする関係者

青井土地区画整理事業スケジュール

年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10
	●都市計画決定							
		●事業計画決定						
			●第1期仮換地指定					
				仮換地指定後に順次工事着手				



歴史文化・にぎわいの形成を将来像とした青井地区のまちづくりのイメージ

復興計画の進み具合は市のホームページで見ることができます

市では、令和2年7月豪雨災害からの復興に向けた大きな指針となる「人吉市復興計画(第1期)」を令和3年3月に策定しています。発災から令和5年度を計画期間とし、計画の着実な実行により一日も早い復興を目指しています。復興計画の進み具合は、年に2回公表していて、市のホームページから見るすることができます。詳しくは下の二次元コードを読み取ってご確認ください。

問合せ先 人吉市市街地復興課
☎22-2111(内線2216)

二次元コード→



問合せ先 人吉市復興支援課
☎22-2111(内線3115)

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.81



麓・老神地区 まち歩きワークショップを開催しました

1月27日開催、参加者14人

市では、復興まちづくり計画に基づき、麓・老神地区のまちづくりや拠点性向上の実現に向けた検討を進めています。まち歩きしながら、地域の良いところを見つめ直し、まちづくりの方向性を語りました。人吉城跡公園を中心に回るコースと、周辺の歴史的建造物や飲食店、神社等を回るコースの2コースに分かれ、見つけたものを付箋にメモしたり写真を撮りながら、2時間ほど散策した後、相良神社社務所で全員が集まってそれぞれのコースで見つけた地域資源などを共有し、振り返りを行いました。

○ワークショップで出された意見

- ・温泉が点在しているので温泉巡りができそう。
- ・永国寺から大手門跡の通りを城下町の雰囲気になるように統一した景観にできないか。
- ・歴史館のとなりにあずまやが欲しい。
- ・人吉城跡のルートマップを作してほしい
- ・麓・老神地区のまち歩きマップ（古地図との重ね図）があると良い。



大手門跡でお城があったとき まち歩き後の振り返りの様子の話を聞く参加者

城見庭園利活用検討ワークショップを開催しました

2月6日開催、参加者17人

市では、復興まちづくり計画に基づき、城見庭園（七日町）がこれからも市民の皆さんに愛され、憩いの場所となるように利活用の検討を進めています。城見庭園の今後のあり方や利活用策について、皆さんに意見を聞きました。ワークショップではまず、これまでの城見庭園の使われ方や位置付けなどの説明と質疑応答。その後、参加者は4つのグループに分かれ、城見庭園がどんな場所であってほしいか、どんな風に使いたいのか、それぞれの意見を出し合い、共有しました。

○ワークショップで出された意見

- ・対岸に人吉城跡があり、球磨川も見え、眺望が良い場所なのでそれを生かした活用が良い。
- ・トイレがあると良い。
- ・ゆっくりと過ごせる場所にしたい。
- ・地域住民も大切にしてきた場所。今後も住民の意見を聞きながら進めていってほしい。



グループで意見を出し合ったあと各班の意見を発表

問合せ先 人吉市復興支援課
☎22-2111(内線3114)